



令和8年4月から 「こども誰でも通園制度」が始まります

「こども誰でも通園制度」とは、保護者の就労等の要件を問わず、保育施設等に通っていないこどもを預けることができる制度です。

- ◆実施施設 大谷保育所
- ◆対象児童 以下のすべてに当てはまるこども
 - ①美浦村に住民登録があるこども
 - ②0歳6か月から満3歳未満のこども（3歳の誕生日の前々日まで利用できます。）
 - ③保育所、幼稚園、認定こども園、地域型保育事業等に通っていないこども
- ◆利用料 1時間300円（おやつを希望する場合は別途30円を徴収します。）
- ◆保育時間 午前9時から午前11時まで
- ◆利用上限 月10時間
- ◆利用申請 総合支援システム（※）、または子育て支援課で随時受け付けています。
※総合支援システム…国が提供する、こども誰でも通園制度にかかるシステム。



◀こども誰でも通園制度総合支援システムポータルサイト
(こども家庭庁)

- ◆その他 詳しくは子育て支援課または大谷保育所までお問い合わせください。



■問合せ 子育て支援課 ☎029-885-0340(内)231・232
大谷保育所 ☎029-885-1549



みほ文芸

正調俚謡 日和吟社 字結び「初・午」

ひとり娘の幸せ願ひ飾るひな壇初節句

午後のひととき二人でお茶をケーキ仲良く半分こ

初の買ひ物こっそり見てる爺と婆の気になる孫

春の宴に時間も忘れそっと戸を引く午前様

今年最後に初午講の仰ぐ幟へ空は青

登る初日に世界の平和家族みんな祈る幸

息もびったりくりゆう演技客を釘付け初の金

五間梯子に身を躍らせて気合い込めてる出初式

趣味のひとつと土曜の午後に認知予防の麻雀へ

娘盛りの初初しさが送り迎えの梅大使

干した布団に午後の陽浴びて猫が「の」の字に夢の中

母の口癖帰って早く日暮気にする午後三時

初の吾が娘を抱けずに戦死悲惨戦争二度と駄目

五穀豊穡米蔵満たす祝る初午米どころ

今年午年名馬の里は干支にあやかり沸く活気

二人姉居りや首折れ雛で哀れ三女の初節句

下手なカラオケ初もの歌いノドも頭もリフレッシュ

三月の俳句(題 当季雑詠)

悲しみを何に変えてか春の来る

霞浦の湖荒れて草かげ鴨の群れ

菜花漬からしをあえて卓かざる

春がくれば庭にも土にも光あり

雪晴れや杖にすがって投票所

牡丹の芽裂けんばかりの朱を秘めて

春浅し生きる覚悟や老いの日々

上着脱ぐ肩もほぐれし露の臺

崖の下這いつくばりて露のとう

浅き春単行本を一気読み
初の雪あの幼少期遙けしや

五十音順

石戸 華華

伊藤 葉子

井戸 賀蘇道

上野 八千代

小川 蛙

小蘭 江久美

門脇 悠美

篠原 美千代

関根 秀子

高橋 一步

塚本 夏雲

沼寄 朋香

長谷川 悦子

増尾 青蓮

山岡 亜子

山崎 笑子

山崎 泰弘

五十音順

市川 紀行

海道 民子

新宮 和子

高柳 幸子

田島 早苗

中島 輝子

長田 敏笑

増尾 尚子

松葉 統子

村崎 典子
山口 美代子

